

## 平成23年度 第13回 教育研究評議会議事概要

日 時 平成24年2月17日（金）14：30～15：55  
場 所 事務局第一会議室  
出席者 別紙のとおり

### 議 題

#### 1. 危機管理に関する基本方針の制定について （議題1の別紙）

理事（総務・企画・財務担当）から、平成23年度年度計画となっている全学的な危機管理体制の充実を図るため、「危機管理に関する基本方針」を制定することについて、資料に基づき、説明があった。

審議の結果、了承し、役員会へ付議することとした。

#### 2. 役員等の交代に伴う諸規程の一部改正について （議題2の別紙）

理事（総務・企画・財務担当）から、平成24年2月20日付け役員等の交代に伴い、「新理事の役割分担の変更」及び「理事でない副学長の設置」に関する諸規程を一部改正することについて、資料に基づき、説明があった。

審議の結果、了承し、役員会へ付議することとした。

#### 3. 平成24年4月1日付け昇任適格候補者について （議題3の別紙）

教育学部長事務取扱から、平成24年4月1日付け昇任適格候補者8名について、資料に基づき、説明があった。

審議の結果、了承し、役員会へ付議することとした。

#### 4. 平成24年4月1日付け大学院教育学研究科担当教員適格候補者について （議題4の別紙）

大学院教育学研究科長から、平成24年4月1日付け大学院教育学研究科担当教員適格候補者6名について、資料に基づき、説明があった。

審議の結果、了承し、役員会へ付議することとした。

#### 5. 平成24年4月1日付け教職大学院実務家教員候補者について （議題5の別紙）

理事（総務・企画・財務担当）から、平成24年4月1日付け教職大学院実務家教員候補者1名を福岡県教育委員会から人事交流により採用することについて、資料に基づき、説明があった。

審議の結果、了承し、役員会へ付議することとした。

#### 6. 大学院教育学研究科担当授業科目の変更等について （議題6の別紙）

理事（総務・企画・財務担当）から、「福岡教育大学大学院教育学研究科担当授業科目の変更等手続に関する規程」に基づき、担当授業科目を変更等することについて、資料に基づき、説明があった。

審議の結果、了承した。

## 7. 教育学部長候補者の承認について

理事（総務・企画・財務担当）から、前教育学部長が平成23年1月28日付けで辞任したことに伴い、長山芳子教授を次期教育学部長とすることについて、説明があった。

監事から、以下のような発言があった。

教育学部長の選考に関して、1月26日と2月16日の教授会を傍聴したが、1月26日の選任の時点においては、「福岡教育大学教育学部長の選考に関する細則」第4条に選考の方法が明記されているにも関わらず、その細則に則らずに選考された。このことは、コンプライアンス上も非常に大きな問題である。2月16日の教授会で規程が改正されたことにより追認という形になったが、1月26日の選考の仕方は非常に問題であると思っている。

その選考に至ったのが、動議という形であり、その中で前倒しという規定上全く解釈のしようがない言葉で議決された。ここに至る過程を踏まえて、この大学において、動議ということをごどのように扱っているのか非常に疑問に感じている。動議に関しては特に本学に規程はないが、一般的な考え方としては、議事進行に関する緊急動議と議案修正の動議に大きく分けられる。

議事進行については、その場にいる出席者の過半数で通常は認められる。しかし、議案修正の動議の取り扱いに対しては、議事進行の動議とは違う。教育学部長の選考の議案は前もって明示されており、その議案を見て、このような内容であれば、参加できる者に委任するという考え方で欠席した者がいる。

通常、議案修正の動議を可決する場合には、参加者の過半数ではなく、総議決権数の過半数、つまり、出席しなかった者が後で異議申し立てをしたとしても、欠席者を含めた総議決権数の過半数に達していることが一般的な動議の考え方である。

本学には、ほとんど動議に関する規程がない。大学の組織運営から、教授会、教育研究評議会においても、議長が会議を主宰することになっている。通常は参加者の中から、互選で選ばれて議事進行をするだけの議長であるが、主宰者の立場で会議を招集している中で動議というものが馴染むのかどうかは議論のあるところである。

そういう部分も含めて大学の運営において、基本的なコンプライアンスの欠如が1月26日にあったと思っている。そのほかについても、監事として目に付くところはあるので、法律や規程等の内容をきちんとくみ取った上で、特に、このように組織運営に関わる方々は、一構成員以上に責任が伴ってくると思うので、十分に、学長からも、そのように指導されるようお願いし上げる。

学長から、ただいまの指摘について、謹んで、お受けしたい旨の発言があった。

大学院教育学研究科長から、以下のような発言があった。

監事からの指摘については、規程や細則等があるが、現状の辞任というものがこのような時期にあったが、それに対応した規則、細則ではなかった。

しかしながら、教育学部長を早急に選出しなければならないということで当初の原案が提案された。議事進行上は、あのような結果になったが、その後に規程もできており、従って、ご指摘のような重大な問題があったとは考えていない。

監事から、以下のような発言があった。

はっきり申し上げて重大な問題である。1月26日は、本来ならば状況によっては、構成員が認められるかどうかは別問題であるが、無効を主張する可能性がある。なぜかという、このような問題は、一旦決めて、時間が動くと、規程違反として取り消せるものと、取り消せないものがある。そういう意味からして、2月16日の教授会で追認されており、現状を動かすという主張ではないが、1月26日の時点では明確な規程違反があったと認識している。議長である教育学部長事務取扱は、規程に則った選考を主張された。監事としては、規程どおりやっていくべきだと考えているが、動議という規程にないものが提出されて進行していったことにより、あのような事態になったと思っている。1月26日の時点では明確に規程違反だと思っている。

大学院教育学研究科長から、以下のような発言があった。

動議が規程違反だということには当たらないと思う。動議は動議として提案されて結構だと思う。そして、新たに規程の改正が行われ整備されたということで、当初からそういった規程ができていれば、なんら不備はなかったというように解釈できると考えている。

監事から、以下のような発言があった。

あの場合の動議の扱いは、この大学、教授会における慣例だと認識している。慣例を否定するものではないが、1月26日の選考の仕方は規程に違反していると認識している。

審議の結果、了承し、役員会へ付議することとした。

なお、任期は「福岡教育大学教育学部長及び大学院教育学研究科長規程」第4条第2項の規定に基づき、発令日（平成24年2月20日予定）から平成25年3月31日までとすることが確認された。

## 8. 大学院教育学研究科長候補者の承認について

理事（総務・企画・財務担当）から、現大学院教育学研究科長の任期が平成24年3月31日をもって満了することに伴い、阿部 守 教授を次期大学院教育学研究科長とすることについて、説明があった。

審議の結果、了承し、役員会へ付議することとした。

なお、任期は平成24年4月1日から平成26年3月31日までの2年間とすることが確認された。

## 9. 附属図書館長候補者の承認について

学長から、現附属図書館長の任期が平成24年3月31日をもって満了することに伴い、大坪靖直 教授を次期附属図書館長とすることについて、説明があった。

審議の結果、了承し、役員会へ付議することとした。

なお、任期は平成24年4月1日から平成26年3月31日までの2年間とすることが確認された。

## 10. 附属学校部長候補者の承認について

学長から、現附属学校部長の任期が平成24年3月31日をもって満了することに伴い、相部保美 教授を次期附属学校部長とすることについて、説明があった。

審議の結果、了承し、役員会へ付議することとした。

なお、任期は平成24年4月1日から平成26年3月31日までの2年間とすることが確認された。

## 11. 国立大学法人福岡教育大学学長選考会議委員の選出について

（議題11の資料）

理事（総務・企画・財務担当）から、学長選考会議の委員が理事に就任することに伴い、同委員1名の欠員が生じるため、学長選考会議の後任の委員を選出することについて、説明があった。

選考方法については、現在の学長選考会議の委員を除く3号評議員及び4号評議員の中から単記無記名投票により、選出することとした。

投票の結果、石丸 哲史 評議員が選出され、学長選考会議の委員に決定した。

## 報告事項

### 1. 役員の教授任用（復帰）について

学長から、役員の教授任用（復帰）について、報告があった。

### 2. 平成24年度予算編成の基本方針について

（報告事項2の資料）

理事（総務・企画・財務担当）から、平成24年度予算編成の基本方針について、資料に基づき、報告があった。

### 3. 平成24年度特別経費（教員養成機能の充実）について

（報告事項3の資料）

理事（教育・学生・附属学校担当）から、平成24年度特別経費（教員養成機能の充実）について、資料に基づき、報告があった。

### 4. 財務レポート2011の作成について

（報告事項4の資料）

理事（総務・企画・財務担当）から、財務レポート2011を作成したことについて、報告があった。

## その他

### 1. 次回の開催日程について

次回の会議を、平成24年3月16日（金）14：30～、事務局第一会議室で開催することとした。

## 説明資料等

- 議題1の別紙
  - 議題2の別紙1
  - 議題2の別紙2
  - 議題3の別紙
  - 議題4の別紙
  
  - 議題5の別紙
  - 議題6の別紙
  - 議題11の資料1
  - 議題11の資料2
  - 議題11の資料3
  - 報告事項2の資料
  - 報告事項3の資料
  
  - 報告事項4の資料
- ・危機管理に関する基本方針（案）
  - ・役員等の交代に伴う学内規則改正一覧（平成24年2月20日施行）
  - ・各改正案・現行対照表
  - ・平成24年4月1日付け昇任適格候補者について
  - ・平成24年4月1日付け大学院教育学研究科担当教員適格候補者について
  
  - ・平成24年4月1日付け教職大学院実務家教員候補者について
  - ・大学院教育学研究科担当授業科目の変更等について
  - ・国立大学法人福岡教育大学学長選考会議規程
  - ・国立大学法人福岡教育大学教育研究評議会規程
  - ・平成23年度教育研究評議会評議員
  - ・平成24年度予算編成の基本方針
  - ・【平成24年度特別経費教員養成機能の充実事業】確かな教育実践力を養成する「福教大ブランド」の構築
  - ・財務レポート2011